

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共用施設 (交通施設：倉内地区除雪車両車庫建設工事) 整備事業					
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛					
実施場所	六ヶ所村大字倉内字道ノ上地内					
補助事業の成果の目標	村では、倉内地区における歩道の除雪や自治会が実施する地区内の生活道路の除雪作業を、防衛省の交付金を財源とし購入した除雪車両を委託契約の中で貸付し冬期間の通行を確保している。しかしながら現在、当該除雪車両を格納する車庫が無く、野ざらしとなっている。そのため作業場所の近傍に車庫を整備し、適正な車両管理を図るために整備するものである。					
補助事業の内容	木造平屋建 A=96.55㎡					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		平成30年度				計
	事業費	円 18,316,800	円	円	円	円 18,316,800
	交付金額	18,000,000				18,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>自治会長等より意見を聴取したところ、除雪作業がスムーズになった及び悪天候でも車両点検が可能になった等の回答が得られた。このことから、本事業の実施により、車両の適正な維持管理及び利便性が図られたと評価する。</p> <p>地域住民への周知については、工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを記載を行った。今後は平成30年度に実施した事業を取りまとめのうえ広報誌及び村HPに掲載する予定である。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。					

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共用施設(交通施設:六ヶ所村交通施設整備事業)整備事業										
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛										
実施場所	六ヶ所村地内										
補助事業の成果の目標	本事業は、特定防衛施設周辺整備調整交付金の全部又は一部を基金として積み立て、村道の整備事業を実施している。また基金を財源とし事業を実施することで、柔軟で弾力的な整備が可能となることから、村内における交通の円滑化を図り、地域住民の利便性の向上に寄与するものである。										
補助事業の内容	基金造成 一式										
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成30年度まで										
事業費及び交付金額		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	計	
	事業費	円 72,000,000	円 0	円 110,432,000	円 96,273,000	円 95,126,000	円 0	円 0	円 33,000,000	円 406,831,000	
	基金造成額	交付金額	72,000,000	0	110,432,000	96,273,000	95,126,000	0	0	33,000,000	406,831,000
		市町村費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	23,590	6,325	28,939	27,500	31,054	11,274	6,237	134,919
		合計	72,000,000	23,590	110,438,325	96,301,939	95,153,500	31,054	11,274	33,006,237	406,965,919
	基金処分額	0	20,000,000	46,733,400	102,934,800	80,028,000	3,745,000	96,660,000	56,864,719	406,965,919	
基金残額	72,000,000	52,023,590	115,728,515	109,095,654	124,221,154	120,507,208	23,858,482	0	0		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 自治会長等より意見を聴取したところ、道路が舗装されたことにより漁組施設に行きやすくなった及びスムーズに車を運転できるようになった等の回答が得られた。 このことから、本事業の実施により、村内における交通の円滑化が図られ、地域住民の利便性が向上したと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 特定防衛施設周辺整備調整交付金を財源とし、基金を造成し、その基金を事業に充当したことを広報誌及び村HPに掲載した。</p>										
事業の改善措置及び今後の対応	今後も村内における交通の円滑化及び地域住民の利便性向上のため、適切に維持管理する。										
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。										

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共施設(交通施設:六原・笹崎線道路改良舗装工事)整備事業						
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛						
実施場所	六ヶ所村大字倉内字芋ヶ崎地内						
補助事業の成果の目標	<p>本路線は、主要地方道野辺地・六ヶ所線から千歳5号線へ通じる生活道路であり、経年劣化による舗装の摩耗・亀裂等が激しく車両の往来に支障をきたしている状況である。</p> <p>本事業で、道路改良舗装を実施することにより、地区における交通の安全確保と交通の円滑化を図る。</p>						
補助事業の内容	実施設計一式、用地補償 A=1847.25㎡、改良舗装 W=5.5m、L=1,630.9m						
補助事業の始期及び終期	平成27年度～平成30年度						
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度	30年度		計
	事業費	円 36,720,000	円 86,746,350	円 85,962,600	円 56,165,400	円	円 265,594,350
	交付金額	32,300,000	85,300,000	72,110,000	55,047,000		244,757,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>道路を改修することにより、地区における交通の安全確保と交通の円滑化が図られた。また、事業完了後、定期的道路パトロールの結果、道路補修対応がないことから、成果が得られたと評価する。</p> <p>工事看板には本路線を特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを記載し、事業実績を広報誌や村HPに掲載することで地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。						

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共用施設(環境衛生施設:焼山地区配水管移設工事)整備事業						
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛						
実施場所	六ヶ所村大字泊字焼山地内						
補助事業の成果の目標	当該地区の配水管は、村営住宅の建設に伴い整備し、約30年が経過している。配水管は、村道等の舗装部の地中に埋設されていることが一般的であるが、当該地区の配水管は、民地に埋設されているため漏水等が発生した場合、迅速な復旧が出来ず健全な水道施設の維持管理に支障をきたす可能性がある。そのため、村道の舗装部分の地中に移設するとともに、耐震化が未実施の本管を耐震性を有する管にすることで、安全で安定的な水道水供給を目的とし実施するものである。						
補助事業の内容	配水管布設 DIP-GX φ 75mm L= 75m、HPPE φ 75mm L=175m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		30年度					計
	事業費	円 15,965,640	円	円	円	円	円 15,965,640
	交付金額	15,293,000					15,293,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施後に日常巡回及び中央監視した結果、濁度等が基準値内であったほか、配水流量が安定していた。このことから、安全で安定的な水道水供給に寄与したと評価できる。</p> <p>地域住民への周知については、工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを記載したとともに広報誌及び村HIPに掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	日々の維持管理業務にて効果を確認する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。						

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共用施設(環境衛生施設:下水道施設維持管理車購入)整備事業						
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛						
実施場所	六ヶ所村大字尾駱字野附地内						
補助事業の成果の目標	当村で管理している下水道施設は公共下水道が3地区、特環下水道が1地区、農業集落排水が5地区存在する。これら全9地区の処理施設や管路等を維持管理するために定期的な巡回が必要である。現在の下水道事業で使用している公用車両はリース車両である。しかし、今年度で14年の使用になり、劣化も進んでいることから、リース車両を返却し、新たに施設維持管理車両を購入することにより、下水道施設の維持管理の円滑化に寄与する。						
補助事業の内容	下水道施設維持管理車 1台						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額	平成30年度						計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	2,516,400						2,516,400
交付金額	2,410,000						2,410,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>車両運行日報により、定期的な施設巡回が行われていることを確認した。このことから、本事業は下水道施設の維持管理の円滑化に寄与したと評価する。</p> <p>地域住民への周知については、購入した車両に特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを記載した。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備した旨を村の広報誌及びHPに掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	日々の施設維持管理業務にて効果を確認する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。						

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共用施設(交通施設:出戸南3号線道路改良舗装工事)整備事業						
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛						
実施場所	六ヶ所村大字出戸地内						
補助事業の成果の目標	降雨時には水溜りが発生していること及び経年劣化による舗装の摩擦、亀裂等により車両等への通行に支障をきたしていることから、当該路線を整備することにより通行車両等への安全及び交通の円滑化を図るものである。						
補助事業の内容	実施設計一式、用地補償 A=558.60㎡、道路改良舗装工事 L=232.8m、W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	平成28年度～平成30年度						
事業費及び交付金額		28年度	29年度	30年度			計
	事業費	円 8,532,000	円 4,442,906	円 30,099,600	円	円	円 43,074,506
	交付金額	8,200,000	4,000,000	28,794,000			40,994,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、降雨時の水溜りが解消され、通行車両等への安全及び交通の円滑化が図られたと評価する。</p> <p>また、地域住民への周知は、工事看板に本路線を特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを記載したとともに、広報誌・村HPに掲載することにより周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。						

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共用施設(交通施設:倉内・端線整備事業(第1期))整備事業						
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛						
実施場所	六ヶ所村大字倉内字唐貝地地内						
補助事業の成果の目標	<p>本路線は、村道倉内蒼前堂線から国道394号線を交差し、村道端2号線へ通じる地区の生活道路であり、一部分において未舗装(碎石道路)となっている。</p> <p>そのため、既存道路を改良舗装により整備し、車両の走行性を向上させることにより、地域住民の生活環境の改善と交通の円滑化を図るものである。</p>						
補助事業の内容	改良舗装 W=4.0m、L=155.5m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度～平成30年度						
事業費及び交付金額		30年度					計
	事業費	円 33,480,000	円	円	円	円	円 33,480,000
	交付金額	32,800,000					32,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>道路を改修することにより、地域住民の生活環境の改善と交通の円滑化が図られた。また、地域町内会長から意見を聴取し、その成果を確認したほか、工事看板には本路線を特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを記載し、広報誌・村HPに掲載することで地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共用施設 (交通施設:路面清掃車購入)整備事業						
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛						
実施場所	六ヶ所村大字尾駸字野附地内						
補助事業の成果の目標	<p>村内の道路等において、落ち葉や土砂が歩道及び路肩に堆積し排水機能低下の要因となっている。このことによる冠水被害防止のため、職員による人力清掃を実施してきたが、作業に相当な時間を要している。</p> <p>路面清掃車を導入することで、作業効率を向上させ、適正な道路管理が出来ることにより、住民が利用しやすい環境作りに寄与する。</p>						
補助事業の内容	路面清掃車購入 1台						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額	平成30年度					計	
	事業費	円	円	円	円	円	円
	6,480,000						6,480,000
交付金額	6,350,000						6,350,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>路面清掃車で道路清掃を行った結果、導入前より作業効率が向上し、また、落ち葉や土砂の堆積が防止されたことにより、雨天時の冠水被害等がなかったことから、住民の生活環境の向上に寄与したと評価する。</p> <p>地域住民への周知については、購入した車両に特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを記載した。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備した旨を村の広報誌及びHPに掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、道路清掃記録簿により作業状況を確認し、冠水被害防止を図る。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。						



## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射爆撃場関連公共用施設(交通施設:尾駱地区歩道用ロータリ除雪車購入)整備事業						
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛						
実施場所	六ヶ所村大字尾駱字野附地内						
補助事業の成果の目標	<p>村では、冬期間における歩行者の安全確保のため歩道除雪を実施しており、尾駱地区では、現在歩道用ロータリ除雪車(1.0m級)2台にて除雪を行っている。しかしながら、現行の車両は、除雪幅が歩道の幅員より小さく、1度の走行で除雪しきれず、往復する必要がある。</p> <p>また、尾駱地区は除雪の必要がある箇所が延長約6.2kmと広範囲且つ長距離のため、通勤・通学等の時間までに作業を完了できていない状況である。そのため、歩道用ロータリ除雪車(1.5m級)を増強し、通勤・通学等の時間に合わせた除雪作業を行うことにより、冬期における歩行者の通行の円滑化の確保に寄与する。</p>						
補助事業の内容	ロータリ除雪車購入 1.5m級 1台						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額	平成30年度						計
	事業費	円	円	円	円	円	円
		27,000,000					27,000,000
	交付金額	26,500,000					26,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>現在使用している歩道用ロータリ除雪車(1.0級)2台と併用して除雪を行ったことにより、通勤・通学の時間までに作業が完了できたことを作業日報から確認した。このことから、冬期における歩行者の円滑な通行に寄与したと評価する。</p> <p>地域住民への周知については、購入した車両に特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを記載したとともに、広報誌及び村HPに掲載を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、運行記録計により除雪作業の終了時間が短縮されていることを確認し、歩行者の安全確保を図る。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。						